下記のとおり、衛星リモートセンシング装置の使用の許可を受けたいので、衛星リモートセンシング記録の適正な取扱いの確保に関する法律第４条第２項の規定により、申請します。

記

1　衛星リモートセンシング装置の使用に関する事項

衛星リモートセンシング装置の名称、種類、構造及び性能	名称： 種類：□光学センサー　□ＳＡＲセンサー □ハイパースペクトルセンサー □熱赤外センサー 構造： 性能：
衛星リモートセンシング装置が搭載された地球周回人工衛星の軌道	軌道長半径： 離心率： 軌道傾斜角： 昇交点赤経： 近地点引数： 近地点通過時刻：
操作用無線設備等の場所、構造及び性能並びにこれらの管理の方法	場所： 構造： 性能： 管理の方法：
受信設備の場所、構造及び性能並びにその管理の方法	場所： 構造： 性能： 管理の方法：
衛星リモートセンシング記録の管理の方法	
申請者が個人である場合には、死亡時代理人の氏名又は名称及び住所	氏名又は名称： 住所：
衛星リモートセンシング装置の使用に係る業務を行う役員又は使用人の氏名及び住所	氏名： 住所：
申請者以外の者が操作用無線設備等の管理を行う場合には、これらの管理を行う者の氏名又は名称及び住所	氏名又は名称： 住所：
申請者以外の者が受信設備の管理を行う場合には、その管理を行う者の氏名又は名称及び住所	氏名又は名称： 住所：
衛星リモートセンシング記録の利用の目的及び方法	目的： 方法：

2　申請者に関する事項

出資者の名称、出資比率及び国籍	名称： 出資比率： 国籍：
主要取引先	

備考　1　用紙の大きさは、日本工業規格Ａ４とすること。

2　氏名を記載し、押印することに代えて、署名することができる。この場合において、署名は必ず本人が自署するものとする。

3　衛星リモートセンシング記録の適正な取扱いの確保に関する法律施行規則第４条第２項各号に掲げる書類を添付すること。

様式第二（第八条関係）

許　　可　　証

申請のあった衛星リモートセンシング装置の使用について、衛星リモートセンシング記録の適正な取扱いの確保に関する法律第４条第１項の規定により許可する。

年　　月　　日

内閣総理大臣　　印

1　氏名又は名称

2　許可番号

3　衛星リモートセンシング装置の名称及び種類

4　許可に付した条件

様式第三（第九条関係）

変更の許可申請書

許可番号	
許可年月日	

年　　月　　日

内閣総理大臣　殿

（郵便番号）
住　　所
氏　　名　　印
（法人にあっては、名称）
連 絡 先